

中央図書館基本構想 (図書館サービス機能) 策定の状況について

答申提出までの経過

平成26年7月25日

堺市立図書館協議会に諮問



協議（図書館協議会8回、意見交換会9回）



平成29年3月30日

「今後の中央図書館のあり方」について

＜答申＞提出

29年度 中央図書館基本構想基礎調査

市民調査(郵送)

平成29年11月24日～12月11日

有効回収1,326サンプル

来館者調査

平成29年11月30日(北のみ12月13日)

回収数2,743サンプル

各図書館・図書館ホームページで閲覧可

市民調査 主な調査結果

・直近5年間の図書館利用

利用していない46.7%

・利用にあたって重視すること

交通の利便性・行きやすさ 75.0%

専門書など本の種類の多さ・数 51.5%

本の探しやすさ・検索のしやすさ 47.1%

市民調査 主な調査結果

・図書館を利用しなかった理由

手続きが面倒と思った 30.8%

開館日や時間が都合にあわない 29.0%

図書館が近くになかった 27.7%

・魅力を感じるサービス

インターネットでの予約や延長 34.1%

他館の本・資料を取り寄せできる 28.5%

市外から本・資料を取り寄せできる 28.1%

市民調査 主な調査結果

- ・充実が「とても必要」「必要」なサービス
 - 文芸書や趣味実用書の充実 53.0%
 - 子どもや高齢者障害者サービス 52.8%
 - 専門書の充実 51.9%
- ・充実が「とても必要」なサービス
 - 学習席の設置 19.6%
 - 公衆Wi-Fiやインターネット閲覧端末 17.1%
 - 子どもや高齢者障害者サービス 15.9%

来館者調査 主な調査結果

・満足度高項目

交通の利便性・行きやすさ 4.3ポイント

周辺環境 4.3ポイント

職員の対応・説明 4.2ポイント

・満足度低項目

専門書など本の種類、数 3.3ポイント

情報発信 3.5ポイント

本の状態 3.6ポイント

来館者調査 主な調査結果

・充実してほしいと思う本や資料のジャンル

小説・文芸 42.3%

健康・医療 21.7%

旅行 19.5%

絵本・児童書 15.3%

語学・学習 14.8%

今後の予定

- 基礎調査結果等現状分析
- 図書館で活動している団体を対象とした意見聴取
- 図書館職員からの意見聴取
- 各分野専門家からの意見聴取
- 図書館関係有識者からの意見聴取



中央図書館基本構想(サービス機能)案作成